福井市至民中学校　福井市特別研究指定校／福井大学教職大学院拠点校

第３回公開研究会

学びと生活の融合

―異学年型教科センター方式を運営する―

平成22年１０月２９日(金)

特別ゲスト　貝ノ瀬　滋　氏　（東京都三鷹市教育委員会教育長）

都内公立学校教諭、指導主事、教育委員会参事、三鷹市立第四小学校長を歴任し、2004年10月より現職。主な著書に『子ども・学校・地域をつなぐコミュニティスクール』（学事出版）、『小・中一貫コミュニティスクールのつくりかた－三鷹市教育長の挑戦－』（ポプラ社）がある。

ご　挨　拶

異学年型教科センター方式による新たな中学校づくりに取り組んで３年目。70分授業、クラスター制、地域連携の在り方を今一度振り返り、より充実・深化させる年と実践を積み重ねています。子どもも、保護者も、教師も、かかわる者すべてが成長できる本来の「学び舎」を目指す至民中学校取組の今を公開します。

校長　塚田雅洋

9:20 （午前受付）
9:40 学校参観 / 授業公開（技術）
10:50 （移　動）
11:05 学校参観 / 授業研究会（技術）
11:55 （移動・昼食）
12:30 （午後受付）
13:00 授業公開（各教科エリア）
14:10 （移　動）
14:30 生徒が語る至民中の授業（各エリア）
15:20 （移　動）
15:40 全体会（アリーナ）
16:50

❖公開授業

	クラス・授業者	授業紹介
技術	２年１組 齋藤雅宏	**制御で生活を豊かにするものを考えよう** レゴマインドストームを使い、コンピュータによる計測と制御の基本を学習したあと、生活の中で利用されている制御を模擬製品で再現していく。本時では、グループで考えた制御をより具体的に形に仕上げていく。協働的な学びを通して、自らが工夫・創造し、問題を解決していく力を培いたい。

（第47回東海・北陸地区中学校技術・家庭科研究大会福井大会公開授業を兼ねる）

社会	２年１組 大橋　巌	**近代日本の進路選択を問う** 歴史には岐路となる歴史選択の時期がある。特に、近代はそれが戦争の原因になったり、大きく日本の進路を決定づけたりすることにもなる。そこでの選択やその結果をめぐる互いの意見を聞き、ともに相互批判を繰り返しながら、自らの歴史認識・戦争認識を鍛えていく授業。
数学	３年４組 牧田秀昭 (H22福井県授業名人)	**円に関する自分の命題をつくろう** 設定された条件に合う図をかき，その図の中のいろいろな角度を実測することによって新たな性質を予想し、それらを自分自身の命題としてまとめあげる。証明や場合分けの必要性を感じ取り，これからの円の学習の見通しを持つ授業。
英語	２年４組 齋藤なお美	**What do you think? (Our School Life)** 生徒にとって身近な話題について、自分の考えや意見を述べながらコミュニケーションを図る授業。その際この秋に新しくこられた ALT の先生とも意見交換をする。４技能を使いながら自分たちの考えを深め、表現の幅を広げる。
保体	１年１，２組 (男子) 森下翔太	**受け身名人になろう** 柔道は日本のお家芸と言われるほど、世界に誇れる文化である。礼儀作法や安全に対する心構えを知り、柔道自体の体の使い方を学習して、受け身名人を目指す。

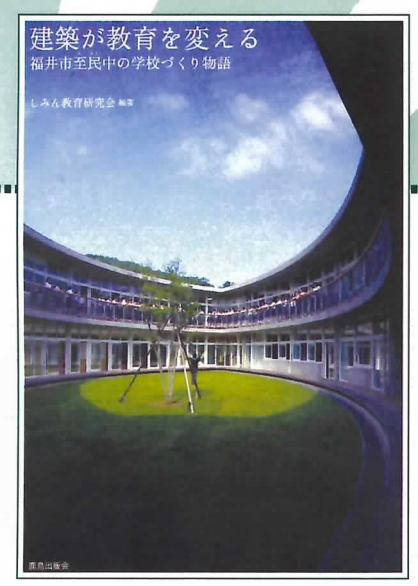
■生徒が語る至民中の授業

校区の小学校、福井市社南小学校の６年生に、本校の３年生が至民中学校の授業について語ります。授業の進め方や培われる力、具体的な体験授業等、生徒たちが考え、感じ取っている授業の姿を紹介します。参会の方々からの質問にも答えます。

（国語エリア：数学・技術、社会エリア：社会・音楽、理科エリア：理科・美術、英語エリア：英語・保体）

■全体会

□生徒挨拶　代表：パープルクラスター長
□研究経過報告　牧田秀昭，髙間祐治，３年クラスター代表
□「至民中の教育を語る」
　コメンテーター　貝ノ瀬　滋 先生（三鷹市教育委員会 教育長）
　　内田高義 先生（福井市教育委員会 教育長）
　コーディネーター　松木健一 先生（福井大学大学院教育学研究科 教授）



■出版・販売御案内

「建築が教育を変える －福井市至民中の学校づくり物語－」

しみん教育研究会 編著　　鹿島出版会 発行　　定価2,800円＋税

異学年型教科センター方式、クラスター、70分授業、学びの痕跡…
新しい学校のスタイルを包み、学びと生活が融合した「柔らかい学校建築」とは？
教師、行政、設計者、研究者から、地域、保護者、そして子どもまでが一体となって取り組んだ学校づくりの軌跡。

発売中（学校販売特価　税込2,500円）

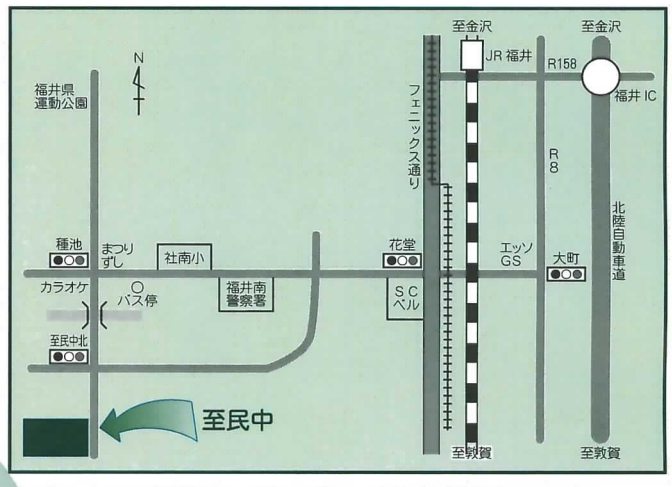
❖アドバイザー

- 松木健一　先生（福井大学大学院教育学研究科 教授）
- 石井恭子　先生（福井大学大学院教育学研究科 准教授）
- 川上純朗　先生（福井大学大学院教育学研究科 准教授）
- 木村　優　先生（福井大学大学院教育学研究科 研究員）
- 南部隆幸　先生（福井市教育委員会学校教育課 指導主事）

❖諸連絡

- 資料代　５００円　当日受付にてお願いいたします。
- 地域や保護者の方にも公開します。
- 駐車場に限りがありますので、お車の場合は相乗りをお願いします。できるだけ公共交通機関、タクシー等でお越し下さい。
- 昼食の準備は予定しておりません。昼食場所は準備させて頂きますので、各自ご持参下さい。
- 午前中の学校参観では、ご希望によりボランティアガイドが校内を案内します。
- 参加を希望される方は、FAX、電話、Ｅメール等で、１０月２２日までにお知らせ下さい。

❖アクセス



バス：ＪＲ福井駅－(約20分)－京福社団地入口下車（徒歩10分）
【ＪＲ福井駅西口から出て市内バス乗り場①②より】
【70・71運動公園線　77清水山線】
北陸自動車道：福井ＩＣ→国道158号線西へ→国道８号線南へ→大町交差点西へ

交通機関（時刻表等）
ＪＲ西日本　http://www.jr-odekake.net/
京福バス　http://bus.keihuku.co.jp

至民中学校公開研究会参加申込書

学校名
（所属）

住所・電話番号

職　名	ご　芳　名	参観授業	全体会参加	午前参観

（教科名）　（参加なら○）

福井市至民中学校
〒918-8032 福井市南江守町65-20
TEL0776-35-3840　FAX0776-35-8012
E-mail:shimin-j@fukui-city.ed.jp
http://www.fukui-city.ed.jp/shimin-j/
（担当：牧田秀昭）